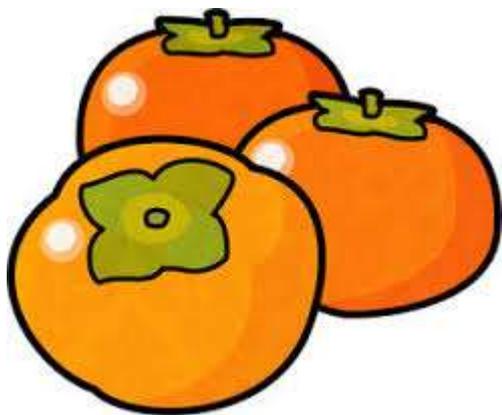


だいち

地域に生きる

編集者：蓮田太陽の里
「だいち」広報委員会
〒349-0101
埼玉県蓮田市黒浜1045-1
TEL 048-764-3881
FAX 048-764-7788
H P <http://minuma-hukushi.com/>

だいち



書：関口 忠司

巻頭コラム

今年の実行委員メンバーは、大地からは、去年に引き続き神永真理子さん。昨年度の仲間交流会に参加して楽しかったから今年度は、実行員で参加してみたいという土屋莉恵さんが参加してくれています。先月の会議は、大地で行われました。

午前中は神永さん、池沢チーム、土屋さん、植村さんチームの2グループに分かれ、大地見学をしました。「ここが、私の部屋です」「お風呂です」と緊張しながらも神永さん、土屋さんも説明してくれました。「お風呂広いね、入ってみたいな」と実行員メンバーも興味津々な様子で、大地を見学していました。楽しく会話をしながらお昼を食べ、午後は交流会に向けての話し合いをしました。

今年度の交流会も障害者交流センターで三月にあります。どんな交流会になるか今から楽しみです。

池沢 宏美（職員）

那須一泊旅行

9月13日～14日、那須に一泊旅行に行ってきました。今回の旅のテーマは「動物とふれあおう」ということで、行き先は那須どうぶつ王国と東武ワールドスクエアになりました。メンバーは、福沢さん、新井さん、嶋さん、関口さん、根本さん、圭三さん、福沢お母さん、新井お母さん、根本お母さん、清原お母さん、植村さん、藤村さん、大浦さん、松本さん、面来の、合計15人での旅です。

1日目は那須どうぶつ王国へ。昼食に那須和牛のハンバーグ膳を食べてから園内をまわることに。少し離れたところで行われる「フリーライドパフォーマンショー」という猛禽類のバードショーを見に行くチームと、カピバラやうさぎなどとふれあうチームにわかれ、それぞれ楽しみました。バードショーには、嶋さん、新井さん、福沢さん、関口さんが参加し、頭すれすれを飛び交う鳥たちに大盛り上がり。嶋さんの豆知識を聞きながらたくさんのかっこよく綺麗な鳥たちに、みんな大興奮でした。一方のふれあいチームには、根本さん、圭三さんが参加。ラクダや馬、大きなうさぎやカピバラに2人ともびっくり。えさやり体験を



するも思わず手を引っ込めてしまい、怖がってなかなか動物とふれあえず。わんわんランドでようやく犬を触ることができていました。那須どうぶつ王国を楽しんだ後はホテルへ。浴衣を選べるサービスマスがあり、夕食後にみんなで浴衣選びをしました。いつもとは違った装いに、これもまた良い思い出になったなあと思います。

2日目は東武ワールドスクエアへ。ここには世界の有名な建造物が25分の1の縮尺で展示されていて、園内を1周すると世界を1周したような気分を味わうことができます。そのような場所となっていました。展示物だけでなくその中や外にいる人や動物、海や乗り物なども細かく再現されていて、「すごいね」「実物もこんな感じなのかなあ」と皆のんびりと世界一周旅行を楽しんでいました。

9月は台風が多く天気が心配されていましたが、2日間とも雨が降ることもなく目一杯楽しむことができました。なかなか見ることでできないものばかりで、私自身もすごく良い思い出になったなあと思っています。みなさんも栃木へ行く際には、ぜひ足を運んでみてくださいね。

面来 愉（職員）



かすかな光へ 上映会

8月31日(金)に交流センターで、「かすかな光へ」上映と交流のつどいが行なわれました。この映画は戦前戦後を通じて日本の社会と人間を見つめ、教育のあり方を問い続けてきた教育研究者の大田堯さんの姿を通じて未来を見つめる映画で、あらためて人、地域、社会などのつながりの大切さを考えさせられる映画です。

この映画では一人ひとりに違った教育をするべき、一人ひとりの「違っていい」ではなく「違う」のだから、一人ひとりに合った教育をしなければいけない、まさにみぬま福祉社会が大事にしている理念だなと感じました。仕事においても型に当てはめるのではなく、その人を活かすにはどの仕事があっているのかどうか、いろいろ

試してみても見えてくるものがある、

と今後障害者福祉に携わる職員として改めて勉強させられました。

大地でも活かせることはいろいろあるなとも思ったので、実践してみようと思いました。

また、映画では生物の目線、地域の目線から一人ひとりの「いち」を大事にしよう、大田先生が地域をフィールドミュージアムとして残そうとしている熱い思いも伝わってきました。

いろいろなものが繋がっていて今自分が生きているということを実感しました。その事を思いながらこれからの人生を生きていきたい、映画で学んだ事を活かしていきたいと思いました。

堀江 正人(職員)

きょうされん全国大会

9月20・21日に京都で開催された41回きょうされん全国大会に行ってきました。

国立京都国際会館というグローバルな大きな建物と大勢の参加者に圧倒され、大地から一人で参加した私は、緊張感と期待で一杯でした。その人混みの中から、奇的に太陽の里の職員さんと仲間の三浦さんの姿を見つけ、二日間行動を共にさせて頂き楽しく過ごす事ができました。

一日目は、国連障害者権利条約について、国連障害者権利条約委員会の前議長であるドン・マッケイ氏と前委員長であるマリヤ・ソリダード氏を招き、国際権利条約について、世界水準からみた日本の障害施策についての講演でした。二日目は「重度・重複障害のあ

る人への支援”をテーマにした分

科会に参加しました。何軒か施設の事例報告がり、その報告に対し、支援者、看護師、作業療法士、仲間、家族から様々な意見が飛び交い一人ひとりが考えさせられる有意義な時間でした。多くの施設で、年齢を重ねる中、仲間達の体や心の変化、医療の重要性が大きくなっていくこと。胃ろうや気管切開、呼吸器を強いられるようになった時の決断など様々な報告がありました。まずは、今、目の前にいる仲間の思いに耳を傾け、より良く生活が送れるためにどのような支援が大切かを周りの人たちと考えて行ける環境づくり。社会づくりが大切なのだと感じました。

池沢 宏美(職員)



園芸療法

平成30年度の園芸療法も、半年を終えました。

最も印象に残った活動は何だったでしょうか。

やはりジャガイモ掘りですか？窓飾りもたくさん作りましたよ。アジサイの花やヨットを作りましたね。母の日や父の日のカードにはみんな何て書きましたか。生け花は上手くさせるようになりましたか。

みんなの想像力、イメージする力をフルに活動させて毎回素敵な製品・作品が出来ていましたね。そして、8月の終わりから9月にかけて製作したのが、大地まつりに向けての販売品作りでした。毎回、毎回着実に個性ある製品ができて目を見張った事を覚えています。木の実をたくさん使った

額も素敵、巨大松ボックリも可愛いし、アロマ飾りには癒されます。

大地まつりの前で、ポラントイアさんがラベンダーを植えた斜面の草を刈ってくれました。

雑草の中からラベンダーが顔を出してくれました。雑草に負けては余り大きくは育っていませんでした。シッカリ根を張り、冬を越して、来年にはきれいな紫色の花をたくさん咲かせてほしいですね。

高崎 隆夫（職員）



音楽療法

8月の夏休みを挟んで9月から通常通り第1、3週の火曜日に音楽療法を行っています。仲間達は夏休みボケすることなく、楽しみながら積極的に取り組んでいます。

中でも特に意欲的に取り組んでいると思うのが「個人演奏」です。

「個人演奏」は毎回行なわれるプログラムのひとつで、いくつかの楽器の中から演奏したい楽器を選び、演奏します。それを一人ずつ行います。色々な種類の楽器に挑戦する仲間や鳴らすことが難しい楽器に継続してチャレンジする仲間、他の仲間を応援するなど、それぞれが自分なりに楽しんだり、目標を持って取り組んでいます。仲間自身が達成感や緊張感を味わったり、自己表現をしたり、他

の仲間を応援、称賛することを通して他の仲間の理解に繋がったり…

と大切なプログラムのひとつです。さて、11月1日（木）には恒例の「ふれあいコンサート」が開催されます。会場は昨年同様ハストピアです。コンサートメンバーは神永さん、白幡さん、関口さん、関谷さん、土屋莉恵さんの5名で、音楽療法後にコンサートの練習をしています。限られた時間の中で

ですが仲間達は集中して頑張っています。当日は普段の音楽療法の成果とコンサート練習の成果を出してそれぞれが満足のいく演奏をしてもらいたいな、と思います。皆さんもぜひお越しください。

安藤 浩子（職員）



8月末の四連休。やっと楽しい夏休み。

7月の西日本豪雨災害からひと月以上が経ちますが、災害復旧ボランティアを募集している地域がまだあります。

被害状況からの復旧がまだ遠いと言われている呉市天応に行きました。電車も復旧されておらず(8月時点)、代行バスが運行されています。ボラ活動の現場では土嚢袋をリヤカーに載せて移動する作業のお手伝いをさせていただきました。車両が入れない路地から運搬です。どうしても人の手が必要とされているんです。

1階の窓が割れている建物、土壁が破壊され土砂が内部に残されている住居、私の背丈くらいの高さ土砂の跡が残っている壁など、



自然の猛威を実感させられます。

ボランティアも沢山集まり、全国から社協職員も応援に駆けつけていました。今話題のスーパーボランティア尾畠さんもいらっしかったです。作業終了後に、同じ班のおじさんがスーパー銭湯を紹介してくれました。皆さんの善意で復興が成立するんですね。私も参加出来て良かったと思います。

汗だくになりました。多分痩せました。〇〇ザップに通うより、安くて、楽しく、健康的に日焼けし

て、痩せたのではないでしょう。災害が無い事がなによりですが、また他人様の役に立てる機会があれば、参加したいと思います。

少し自己分析。自分が弱い人間だと、認めたくないが、頭の隅っこで分かっている。だから、より弱い立場の人を助けたい、と思うのかもしれない。だから大地を続けられているのかな。毎日ひとつだけで良いから、仲間に良い事や役立つことをしようと思って、仕事したいと思う。



尾畠さんがインタビューで言うように、受けてきた恩を誰かに返したい、だけかも。そんな風にもみんなが思っていれば、精神的に格差は無くなるね。本当に「美しい国、日本」になれるね。いつかの政権で「美しい国、日本」がスローガンに掲げられていました。みなさんも心掛けてすごしましょう。

藤村 卓也(職員)



なかまと

みんなの

輪



近野茂治の
今月のイイネ！



大地まつりは無事に終わ
ったね～。みんな楽し
そうよかったね～



詩のコーナー

ちがもちがの

これからこのやぶだんは たくさんあひの
いさめたをかえとくねるとおもいます。
ここでかなしいきもちでくらししていたわたしを
まえまきなしいまかたにかえてくれました。
たくさんの人たちが これによりここで
こひかいあたらしいいぶとをみつけることが
できるとおもいます。

こころのまじめあひいちゃんかなくなって
わるくなるまえに てれびでんあがはなアヒョウ
でま。とな。かあさんにつうかくを してまうて
あひいちゃんをかっつぽんを にくれました。



まりこの 素敵な日常

おまつりしました。
コーラのみました。
おとうさんは、あしがい
たくてはやくかえった。

まりこ



やりまじり みんなぞ

2018ねん9月23日

いそいそあめとかたいいへんね。

じむからせけんこへね。へんね。

かっこいいほじり。

み
み

9月29日 (ど)

あらしの、ライブにいきたいな。

あって、おはなししたいな。

みんなと、なかよくしたい。

りえ



おすすすめ みんなの

ボランティア募集

ウエス・古本・バザー品の

『大地』では、地域の皆さまに以下のご協力をお願いしています。

①ボランティア募集

館内の清掃や洗濯物の整理、ちょっとした身の周りのお手伝いや、外出の付き添いなどのボランティアさんを募集しています。

②ウエスの材料、バザー品（古本、雑貨）

仲間達が仕事で使う、ウエス製品の材料→綿100%の衣類、タオル、シーツ。また、バザーなどで販売するための古本（文庫本、マンガ）、雑貨（家庭で不要になったまだ綺麗で使える物）を募集しています。是非ご協力お願いします。

①ボランティア担当（面来、松崎）

②ウエス、古本担当（野村、北隅）



30年9月度に寄付して下さった方
ありがとうございます

岩上 めぐみ様
大地家族会 様
(順不同)



今月の担当：大浦 健一（職員）

大地に務めて今年で7年目になりました、大浦です。私事ですが報告させていただきます。9月について結婚しました。相手は大学時代に知り合った一つ下の女性です。今はまだ一緒に暮らしていないので特に実感はありませんが、これからずっと一緒に暮らしていくとなると、どうなるのか全く想像できません。今まで1人で自由気ままに暮らしていましたが、私の1人の時間はどうなってしまうのかという不安。仕事から帰れば愛するワイフがいる幸せ。他にもいろいろ不安も期待も両方合わせて、なんだか楽しみです。ワイフは仕事をやめて、こちらに来てくれますが、私は今のまま仕事を続けていきますので、これからも変わらさずお付き合いください。

日	曜日	内容
10/1	(月)	赤い羽根街頭募金活動
10/6	(土)	家族会
10/10,11	(水,木)	一泊旅行 ディズニーランド
10/16,17	(火,水)	一泊旅行 横浜
10/20	(土)	職員会議
10/25	(木)	全国25条集会・日比谷
10/26	(金)	社会福祉事業の 在り方セミナー
10/27	(土)	みぬまのチカラ学習会
10/28	(日)	やさしさイキイキ フェスティバル



課業より
こんにちは！9月30日（日）に大地まつりが行われました。仲間の店では小坂井さん、佐藤さん、水野さんが仲間の代表として店番をしてくださいました。今回の大地まつりは例年より短い時間での開催となりましたが、3人が頑張ってくれたおかげでたくさんのお品を買って頂くことができました。店番を頑張ってくれた3人もそうですが、雨の中お越し頂いたお客様本当にありがとうございました。

さて10月28日（日）には「やさしさイキイキフェスティバル」があります。仲間の店からは授産製品とたまこんにやくを販売します。もしよければ足を運んでいただければと思います。

北隅 友輔（職員）

＜広報だいち＞広報委員会（職員）面来・安藤・岡部・小原・高篠
（仲間）田村・神永・土屋莉恵・関口・近野・戸谷